

岡山大学から 四足歩行ロボットが やってくる!!

令和7年度 農山漁村交付金（中山間地農業対策）活用事業
農林水産省 農村RMOモデル形成支援事業（一般型・地域計画連携タイプ）
農村RMOとは…複数集落の機能を補完して、農用地・水路の保全活動や農業を核とした経済活動と地域資源の活用、生活支援によって地域の暮らしを守る取り組みです。



参加
無料

予約
不要

最先端のロボットが寄島のレモン畑にやってきます。
でこぼこした畑を自由に走って、カメラ映像をAI技術で分析。
見つけたレモンをロボットが自動で採って集めてくれる、
そんな未来のスマート農業を目指して研究中です。
まだ日本でも珍しい四足歩行ロボットを、見て・触れて・体験できる
イベントです。ぜひ遊びにきてください!!

2025年11月
14日(金)・15日(土)
9:30~16:00

お車でお越しの方は、コミュニティセンターしおさい駐車場
をご利用ください。（イベント会場には駐車できません）

雨天の場合は、次の会場に変更して開催します。

14日(金) ふれあい交流館サンパレア 多目的室

15日(土) 三ツ山スポーツ公園 シェルター

※お車でお越しの方は各会場の駐車場をご利用ください。



KAWAGOTO GABURI
三ツ山レモン



主 催 三ツ山レモン普及協議会（会長 應本 豊）
〒714-0101 岡山県浅口市寄島町7605番地4
TEL 090-5374-0881（應本）
E-mail contact@mitsuyama-lemon.com（事務局）

後 援 浅口市・浅口市教育委員会



Instagramで情報発信中
（浅口特産果樹研究会）

三ツ山レモンを起点に、 特産品・加工品開発など 新たな産業創出に取り組み、 寄島の人口増加を目指します。

(事業実施主体) 三ツ山レモン普及協議会

農林水産省 農村RMOモデル形成支援事業 / 一般型・地域計画連携タイプ

KAWAGOTO GABURI
三ツ山レモン



農村RMOとは…

複数集落の機能を補完して、農用地・水路の
保全活動や農業を核とした経済活動と地域資源
の活用、生活支援によって地域の暮らしを守る
取り組みです。

1

農用地保全

レモン栽培の普及
遊休・荒廃農地の活用
スマート農業の推進

2

地域資源活用

植樹イベントの実施
技術体験イベントの実施
特産品の開発

3

生活支援

通学路の安全確保
学校連携での地域支援
働ける場の創出

農業者・地元住民・教育機関・民間事業者
寄島に関わる人たちと、ともに未来へ。

三ツ山レモン普及協議会

浅口特産果樹研究会
コミュニティ推進協議会
浅口市立寄島学園
寄島学園 PTA
晴れの国おかやま農業協同組合
(公社)浅口市シルバー人材センター



協業・共創

事業協力団体

大学・高校・小中学校
研究機関
農業組織・団体
商工業者
国・地方公共団体
など

三ツ山レモン普及協議会

〒714-0101 岡山県浅口市寄島町7605番地4 TEL 090-5374-0881 (應本)
E-mail contact@mitsuyama-lemon.com (事務局)

